

# 無線通信研究委員会

## SG6 会合 (ジュネーブ)

## 報告書

2018年10月26日

# 目次

1. まえがき .....	2
2. 議事概要 .....	2
3. SG6 会合報告 .....	6
3.1 開会あいさつ .....	6
3.2 アジェンダの承認 .....	6
3.3 会議進行に関する連絡 .....	6
3.4 前会合の概要 .....	6
3.5 Status of texts .....	6
3.6 各 WP の会合報告、出力文書審議 .....	7
3.6.1 WP 6A 報告概要 .....	7
3.6.2 WP 6B 報告概要 .....	8
3.6.3 WP 6C 報告概要 .....	13
3.7 SG6 へのその他の文書 .....	17
3.7.1 CCV/SCV 関連 .....	17
3.7.2 IRG-AVA, IRG-AVQA 及び IRG-IBB の報告 .....	17
3.7.3 他の SG、国際機関との連携 .....	17
3.7.4 その他の事項 .....	18
3.8 2018 年の予定 .....	18
3.9 その他 .....	19
3.10 閉会 .....	19
表 1 日本代表団 SG6 会合参加者 .....	20
表 2 入力文書一覧(37 件) .....	21

## 1. まえがき

国際電気通信連合無線通信部門（ITU-R）の第6研究委員会（SG6：放送業務）が、下記の通り開催された。（敬称略）

開催日 : 2018年10月26日（金）（1日間）  
開催地 : ITU本部（スイス・ジュネーブ）  
議長 : 西田 幸博（日本）  
副議長 : Abdullah AL ARAIMI（オマーン）、Roger BUNCH（オーストラリア）、Christoph DOSCH（ドイツ）、Andrey LASHKEVICH（ロシア）、Amir Hassan NAFEZ（イラン）、Walid SAMI（EBU）、Qingjun ZENG（中国）

欠席 : Andrew KISAKA（タンザニア）、Majeed ABDULRAHMAN（レバノン）、Ana Eliza FARIA E. SILVA（ブラジル）、Rajiv KAPOOR（インド）、Angaman KESSE（コートジボアール）、Khalilou Dit Papa NIANE（セネガル）、Paolo ZACCARIAN（イタリア）

参加者 : 20か国、12の認められた企業や地域機関から合わせて60名（名簿登録者）が参加。  
主な国・機関からの参加者数は、中国9名、ブラジル6名、英国4名、ロシア3名、米国3名、ドイツ2名、BBC3名、EBU3名である。日本からは表1に示す8名が参加した。

## 2. 議事概要

今会合は今研究会期の第6回会合であり、3つのWP会合に続いて開催された。主な審議結果を以下に列挙する。

本 SG6 会合における主な審議結果

種別	件数	審議結果
新勧告案	3	仮採択 <sup>1</sup> （全てに PSAA <sup>2</sup> を適用）
勧告改訂案	6	仮採択（全てに PSAA を適用）
勧告エディトリアル改訂案	4	承認 <sup>3</sup>
勧告廃止提案	1	仮採択（PSAA を適用）
新研究課題案	1	採択 <sup>4</sup>
研究課題改訂案	1	採択
研究課題エディトリアル改訂案	1	承認
新レポート案	3	承認
レポート改訂案	8	承認

1 厳格に表現すれば「採択・承認手続きに進めることに合意した」ということになるが、これを「仮採択」と表記することにする。

2 会合後に、新勧告案または勧告改訂案に対して SG での採択と構成国による承認を同時に実施する手続きが PSAA(the procedure for simultaneous adoption and approval)。詳細は決議 ITU-R 1-7 の§ A.2.6.2 を参照。SG 会合で構成国からの反対意見が無い限り PSAA による。但し、無線通信規則が参照している勧告は2段階手続き。

3 勧告のエディトリアル改訂、新レポート案・レポートの改訂・廃止、新オピニオン案・オピニオンの改訂は SG 会合で承認される。

4 新研究課題案・研究課題の改訂は SG 会合の後、構成国による承認手続き、または RA により承認される。

## [1] 新勧告案 : 3 件

- Doc.6/261(Rev.1) Draft new Recommendation ITU-R BT.[COLOURDIFF] - Objective metric for the assessment of the potential visibility of colour differences in television  
新勧告案 BT.[COLOURDIFF] 「テレビにおける見える可能性のある色差を評価するための客観測定基準」
- Doc.6/267 Draft new Recommendation ITU-R BT.[AIAV] - Video parameter values for advanced immersive audio-visual (AIAV) systems for production and international programme exchange in broadcasting  
新勧告案 BT.[AIAV] 「放送における番組制作と国際交換のための AIAV システムの映像パラメータ値」
- Doc.6/281 Draft new Recommendation ITU-R BS.[ADM-SERIAL] - A serial representation of the Audio Definition Model  
新勧告案 BS.[ADM-SERIAL] 「音響定義モデルのシリアル表現」

## [2] 勧告改訂案 : 6 件

- Doc.6/263 Draft revision of Recommendation ITU-R BS.1284-1 - General methods for the subjective assessment of sound quality  
勧告 BS.1284-1 改訂案 「主観音質評価の一般的方法」
- Doc.6/272 Draft revision of Recommendation ITU-R BT.1122-2 - User requirements for codecs for emission and secondary distribution systems for SDTV and HDTV  
勧告 BT.1122-2 改訂案 「SDTV と HDTV の放送と二次分配に使用するコーデックのユーザー要件」
- Doc.6/278 Draft revision of Recommendation ITU-R BS.1196-6 - Audio coding systems for digital broadcasting  
勧告 BS.1196-6 改訂案 「デジタル放送のための音声符号化方式」
- Doc.6/279 Draft revision of Recommendation ITU-R BS.1548-5 - User requirements for audio coding systems for digital broadcasting  
勧告 BS.1548-5 改訂案 「デジタル放送のための音声符号化方式の要求条件」
- Doc.6/280 Draft revision of Recommendation ITU-R BT.1872-1 - User requirements for broadcast auxiliary services including digital television outside broadcast, electronic/satellite news gathering and electronic field production  
勧告 BT.1872-1 改訂案 「ENG のユーザー要件」
- Doc.6/282 Draft revision of Recommendation ITU-R BT.2075-1 - Integrated broadcast-broadband system  
勧告 BT.2075-1 改訂案 「放送通信連携システム」

### [3]勧告エディトリアル改訂案：4件

- Doc.6/259 Draft editorial revision of Recommendation ITU-R BT.2100-2 - Image parameter values for high dynamic range television for use in production and international programme exchange  
勧告 BT.2100-2 エディトリアル改訂案「制作及び国際的な番組交換に使用する高ダイナミックレンジテレビの映像パラメータ値」
- Doc.6/262 Draft editorial revision to Recommendation ITU-R BT.814-4 - Specifications of PLUGE test signals and alignment procedures for setting of brightness and contrast of displays  
勧告 BT.814-4 エディトリアル改訂案「ディスプレイのブライトネスとコントラスト設定のための PLUGE テスト信号の仕様と調整方法」
- Doc.6/264 Draft editorial revision of Recommendation ITU-R BT.2024 - HDTV digital image systems for the production and international exchange of 3DTV programmes for broadcasting  
勧告 BT.2024 エディトリアル改訂案「放送のための 3DTV 番組の制作及び国際番組交換のための HDTV デジタル映像システム」
- Doc.6/270 Editorial update of Recommendation ITU-R BS.450 - Transmission standards for FM sound broadcasting at VHF  
勧告 BS.450 エディトリアル改訂案「VHF における FM 音声放送の伝送規格」

### [4] 勧告廃止提案：1件

- Doc.6/257 Proposed suppression of Recommendation ITU-R BR.780-2 - Time and control code standards, for production applications in order to facilitate the international exchange of television programmes on magnetic tapes  
勧告 BR.780-2 廃止提案「磁気テープでの国際番組交換のためのタイムコード規格」

### [5] 新研究課題案：1件

- Doc.6/274 Draft new Question ITU-R [AI4BC]/6 - Use of Artificial Intelligence in Broadcasting  
新研究課題案 [AI4BC]/6 「放送における AI の利用」

### [6] 研究課題改訂案：1件

- Doc.6/275 Draft revision of Question ITU-R 45-5/6 - Broadcasting of multimedia and data applications  
研究課題 45-5/6 改訂案「マルチメディア放送」

### [7]研究課題エディトリアル改訂案：1件

- Doc.6/276 Draft editorial revision of Question ITU-R 111-1/6 - Technical methods for the protection of the privacy of end-users in interactive broadcasting systems (television, sound and data)

研究課題 111-1/6 エディトリアル改訂案「インタラクティブ放送システム（テレビジョン、音声及びデータ）におけるエンドユーザーのプライバシー保護のための技術的方法」

#### [8] 新レポート案：3件

- Doc.6/255(Rev.1) Draft new Report ITU-R BT. [DTTPLANNINGCAC] - Technical criteria used for DTT planning in Central American and Caribbean Region

新レポート案 BT. [DTTPLANNINGCAC]「中米・カリブ海地域における地上デジタル放送プランニングの技術基準」  
(BT.2432 として発行済み)

- Doc.6/268 Draft new Report ITU-R BS.[IP-LOUD] - Loudness in Internet delivery of broadcast-originated soundtracks

新レポート案 BS.[IP-LOUD]「放送由来の番組音声のインターネット配信におけるラウドネス値」

- Doc.6/269 Draft new Report ITU-R BS.[AM-MOD-DEPTH] - Assessment of modulation depth for AM sound broadcasting transmissions

新レポート案 BS.[AM-MOD-DEPTH]「AM 音声放送における変調度の評価」

#### [9] レポート改訂案：8件

- Doc.6/254 Draft revision to Report ITU-R BT.2343-2 - Collection of field trials of UHD TV over DTT networks

レポート BT.2343-2 改訂案「DTT ネットワークにおける UHD TV の野外実験のコレクション」

- Doc.6/258(Rev.1) Draft revision of Report ITU-R BT.2390-4 - High-dynamic range television for production and international programme exchange

レポート BT.2390-4 改訂案「制作と国際的な番組交換のための高ダイナミックレンジテレビ」

- Doc.6/260 Draft revision of Report ITU-R BT.2380-1 - Television colorimetry elements

レポート BT.2380-1 改訂案「テレビ測色法の要素」

- Doc.6/265 Draft revision to Report ITU-R BT.2207-3 - Accessibility to broadcasting services for persons with disabilities

レポート BT.2207-3 改訂案「しょうがいを持つ人々のための放送サービスへのアクセス性」

- Doc.6/266 Draft revision of Report of ITU-R BT.2245-4 - HDTV and UHD TV including HDR-TV test materials for assessment of picture quality

レポート BT.2245-4 改訂案「HDR-TV を含む HDTV 及び UHD TV の映像品質評価用テスト画像」

- Doc.6/273 Draft revision of Report ITU-R BT.2342-1 - Production, emission and exchange of closed captions for all worldwide language character sets (latin and non-latin)

レポート BT.2342-1 改訂案「全ての言語の文字符号セットのための字幕の制作・送出・交換」

- Doc.6/283 Draft revision of Report ITU-R BT.2267-7 - Integrated broadcast-broadband systems

レポート BT.2267-7 改訂案「放送通信連携システム」

- Doc.6/284 Draft revision of Report ITU-R BT.2400-1 - Usage scenarios, requirements and technical elements of a global platform for the broadcasting service

レポートBT.2400-1 改訂案「放送サービスのためのグローバルプラットフォームのユースケース・要求条件・技術要素」

### 3. SG6 会合報告

#### 3.1 開会あいさつ

SG6 議長の西田氏より、ITU-R SG6 会合開会の挨拶が述べられた。

SG6 議長から、BR 局長の Rancy 氏は翌週にアラブ首長国連邦ドバイで開催される全権委員会議に出席するため欠席になると伝えられた。続いて、9 月にカウンセラーに着任した Chang 氏から挨拶があった。概要は以下の通り。

#### Chang 氏（新カウンセラー）

SG6 のカウンセラーとなったことを光栄に思う。これまでに、中国の地上テレビジョン放送関係の主管庁で周波数計画課長を務め、WRC においては総合調整者を務めていた。皆様に加わり、共に働けることを喜ばしく思う。皆様の助けとなり、さらなる成功を生むために、最善を尽くしていきたい。

WP 開催期間中には、局長が SDR/HDR 相互変換のデモを視察した。局長からは、このようなアウトプットが得られたことに対して謝意と祝意が表され、ITU-R 構成員の要求にさらに応えられるようワークプランや議題を検討することを要望するとの伝言を受けた。

アジェンダの承認の前に、2 か月前に亡くなった元 TG6/9 議長 Flaherty 氏及び先週亡くなった SG6 名誉議長 Krivosheev 氏の訃報について述べられ、参加者全員で1分間の黙祷が捧げられた。続いて、SG6 副議長の Bunch 氏と Dosch 氏から哀悼の言葉が述べられた。

#### 3.2 アジェンダの承認

SG6 議長よりアジェンダが紹介され、異議なく承認された。

#### 3.3 会議進行に関する連絡

カウンセラー（Chang 氏）より、「INFORMATION FOR PARTICIPANTS」に基づき、事務連絡があった。

#### 3.4 前会合の概要

SG6 議長より、前回 SG6 会合の Summary Record (Doc. 6/248 Rev.1)が紹介され、異議なく承認された。

#### 3.5 Status of texts

SG6 が所掌する文書の担当 WP 等の現状が 6/1(Rev.5)により紹介された。SG6 議長より、本文書は会合後にアップデートされることが述べられた。

## 3.6 各 WP の会合報告、出力文書審議

### 3.6.1 WP 6A 報告概要

#### 3.6.1.1 WP6A 議長の報告

- Doc.6/277 Executive Report of the meeting of Working Party 6A (Geneva, 16 - 24 October 2018)  
「WP6A の報告」

WP6A 議長の Nafez 氏（イラン）は今回の WP6A 会合について以下の通り総括した。

前回会合の議長レポートの付録 13 件を含む 94 件の入力文書を審議し、27 件の出力文書を作成し、そのうち 4 件を SG6 に上程した（勧告エディトリアル改訂案 1 件、新レポート案 2 件、レポート改訂案 1 件）。また、他 WP に対して 7 件のリエゾン文書を送付することとなった。

会合中に「DAB 受信への干渉」に関するワークショップと「DVB-T2 の客観的な受信評価方法」に関するセッションを開催した。そのほか、地上放送高度化の要素技術に関する新レポートの作成、モンテカルロシミュレーションによる地上デジタル放送への干渉のモデル化に関する新レポートの作成、レポート BS.2214「VHF 帯における地上デジタル音声放送システムのプランニングパラメータ」の改訂などを検討しており、次会合もしくは次々会合での完成を目指している状況である。

#### 3.6.1.2 勧告エディトリアル改訂案

- Doc.6/270 Editorial update of Recommendation ITU-R BS.450 - Transmission standards for FM sound broadcasting at VHF

勧告 ITU-R BS.450 エディトリアル改訂案「VHF における FM 音声放送の伝送規格」

勧告 BS.450 の Annex 1 の表に記載されている各国の FM 音声放送の情報を更新するものである。元々はハンガリーの提案によるものだが、今会合中に日本、ブラジル、メキシコからも自国の情報更新の提案があり、反映されている。各国の情報を更新するものであるため、エディトリアルアップデートとして扱うこととなった。

WP6A 議長より、表中の地域合意（GE84 や GE89 など）に関する情報に誤りが見られるため、BR にクロスチェックを依頼したいとの発言があった。

**エディトリアル改訂案が承認された。**

#### 3.6.1.3 新レポート案・レポート改訂案

- Doc.6/254 Draft revision to Report ITU-R BT.2343-2 - Collection of field trials of UHD TV over DTT networks

レポート ITU-R BT.2343-2 改訂案「DTT ネットワークにおける UHD TV の野外実験のコレクション」

各国における UHD TV 地上放送の野外伝送実験に関する情報を集約したレポートの改訂案である。前々回会合で日本が入力した熊本・人吉での実験と、前回会合で韓国が入力した ATSC 3.0 による実験の情報をそれぞれ反映している。

Wood 氏（EBU）より、現在フランスでは地上 UHD TV 放送の実現性が検討されており、本文書の情報をフランスの放送・通信分野の規制機関である CSA（Conseil supérieur

de l'audiovisuel : 視聴覚高等評議会) に送付してはどうかとの提案があった。議場にいたフランスより、CSA と本文書の情報を共有すること、現時点では寄与できる情報はないが、進行中の実験結果を今後の会合に入力するとコメントがあった。なお、本レポートにはフランスで行われた過去の実験 (エッフェル塔から DVB-T2/HEVC で 4K 伝送した事例) についての情報がすでに記載されている。

#### 改訂案が承認された。

- Doc.6/255 Draft new Report ITU-R BT. [DTTPLANNINGCAC] - Technical criteria used for DTT planning in Central American and Caribbean Region

新レポート案 BT. [DTTPLANNINGCAC] 「中米、カリブ海地域の地上デジタル放送プランニングの技術基準」

中米、カリブ海地域でのデジタル移行を支援するために、当該地域で採用されている複数の地上デジタル／アナログ放送システムの混信保護比や最小受信電界強度などの情報をまとめた新レポート案である。

米国より、新レポートの承認には反対しないが、プランニングのパラメータは、相手の国との調整により bilateral (互恵的) に決められるものであり、新レポートに記載されているパラメータが必ずしも使われるわけではないとコメントがあった。

#### 新レポート案は承認された。

- Doc.6/269 Draft new Report ITU-R BS.[AM-MOD-DEPTH] - Assessment of modulation depth for AM sound broadcasting transmissions

新レポート案 ITU-R BS.[AM-MOD-DEPTH] 「AM 音声放送における変調度の評価」

BBC が行った 30MHz 以下のアナログ音声放送 (中波、短波の AM 変調の放送) の変調度に関する検討及び実験結果をまとめたもので、他業務からの干渉計算の際には AM 変調度を考慮すべきであることを指摘する新レポート案である。

SG6 議長より、中波帯の AM 音声放送はいまだ重要であり、新レポート案は放送保護の観点から価値あるものであるとコメントがあった。

#### 新レポート案は承認された。

以上で WP6A からの入力文書の審議は全て終了した。

Wood 氏 (EBU) より、コロンビアのボゴタで開催される南米のテレビ放送の未来に関する ITU 主催のイベントについて情報共有があった。(11/26 に ITU-T と ITU-D が共催するワークショップ "The Future of TV for the Americas" を指していると思われる。)

<https://www.itu.int/en/ITU-T/Workshops-and-Seminars/201811/Pages/default.aspx#>

### 3.6.2 WP 6B 報告概要

#### 3.6.2.1 WP6B 議長の報告

- Doc.6/285 Executive Report of the meeting of Working Party 6B (22-25 October 2018)

「WP6B の報告」

WP6B 議長の Gardiner 氏（英国）が Doc.6/285 に基づき、3.5 日の WP6B 会合の概要を以下の通り報告した。

前回会合の議長レポートに添付された継続審議文書を含めて全部で 60 の入力文書を審議し、35 の出力文書を作成、その内の 12 の文書を SG6 に提出しており、それらは、新勧告案 1 件、勧告改訂案 5 件、新研究課題案 1 件、研究課題改訂案 1 件、研究課題エディトリアル改訂案 1 件、レポート改訂案 3 件である。これらの他に、多くの継続審議となった文書、リエゾン文書、ラポータ・ラポータグループ等の設置状況等についても議長レポートに記載してある。審議においては、「インタフェース、グローバルプラットフォーム、トランスポート」、「マルチメディア、人工知能（AI）、アクセシビリティ」、「音響関連（符号化、ストリーミング、音響メタデータ、ファイル形式）」の 3 つの SWG を設置し、非常に効率的に進められた。

### 3.6.2.2 新研究課題案・研究課題改訂案

- Doc.6/274 Draft new Question ITU-R [AI4BC]/6 - Use of Artificial Intelligence in Broadcasting  
新研究課題案 ITU-R [AI4BC]/6 「放送における AI の利用」

前会合において、日本、英国、イランから共同提案された AI（人工知能）の放送応用に関する新研究課題提案が WP6A、WP6B、WP6C で検討され、WP6B において 3 つの WP の意見を反映させたものが新研究課題案として提出された。各 WP の所掌する研究分野（番組制作及び品質評価、放送サービス構成及びアクセス、地上放送配信）の視点から AI 技術の放送応用について研究することが記載され、さらに放送における AI の潜在的な応用事例のリストが付録となっている。

SG6 議長より、提出元は WP6B となっているが、WP6A、WP6B、WP6C からの共同提出と理解すべきであること、この新研究課題は SG6 の大きな研究分野になっていくと思っているとの発言があった。

EBU より、国際的な放送機器の展示会にて、あるメーカーが AI を用いて 4K 映像を 8K 映像に変換してテレビセットに表示するデモを見たが、とても素晴らしい映像であった。テレビ受像機での AI 技術の利用に関する研究は SG6 の所掌事項に入るのか質問したい旨の発言があった。WP6B 議長から、自分もベルリンでの展示会でそのデモを見たと前置きし、新研究課題案の付録 1 には放送における AI が潜在的に適用可能と思われる分野が列挙されている。受信機での AI 技術の利用は SG6 の所掌にならないが、映像や音声の変換における AI 技術の利用という観点では、番組制作を所掌する WP6C で研究が進められる旨の発言があった。ドイツは、付録 1 には Automated Content Creation、Content Creation from legacy archives という記載があるが、これまでの方式変換とは異なるアップグレードな映像を AI 技術により自動生成できることから、スタジオにおける AI 技術の利用は重要な研究になると述べた。

WP6A 議長から、付録 1 の放送 (broadcast emission) には “Network planning” と “System monitoring and diagnosis” の 2 項目しか記載されておらず、他にどのような項目があるか情報提供をお願いしたい旨の発言があり、SG6 議長から、ITU-T のある SG ではネットワークにおける AI 技術の利用の観点で研究が行われており、これらは無線伝送や地上放送のネットワークではないが、ITU-T での研究成果は地上放送のネットワークに利用できる部分があると思っている旨の発言があった。

**新研究課題案が採択された。**

- Doc.6/275 Draft revision of Question ITU-R 45-5/6 - Broadcasting of multimedia and data applications

#### 研究課題案 45-5/6 改訂案「マルチメディア放送」

デジタルマルチメディア映像情報システムに対するユーザー要求の研究項目について、HDR-TV や VR/360° などの最新の映像形式も含まれるように修正を行うとともに、研究完了年を 2023 年に変更する改訂案である。

改訂案が採択された。

### 3.6.2.3 研究課題エディトリアル改訂案

- Doc.6/276 Draft editorial revision of Question ITU-R 111-1/6 - Technical methods for the protection of the privacy of end-users in interactive broadcasting systems (television, sound and data)

#### 研究課題案 111-1/6 エディトリアル改訂案「インタラクティブ放送システム（テレビジョン、音声及びデータ）におけるエンドユーザーのプライバシー保護のための技術的方法」

本研究課題に対して注意喚起されるべき ITU-T、ITU-R、ITU-D の Study Group に関する情報更新、及び本研究課題と関係の深い研究課題としてマルチメディア・データ放送の研究課題 45-5/6 やグローバルプラットフォームの研究課題 140-1/6 を追加、研究終了年を 2023 年に変更等を行うエディトリアル改訂案である。

エディトリアル改訂案が承認された。

### 3.6.2.4 新勧告案・勧告改訂案

- Doc.6/272 Draft revision of Recommendation ITU-R BT.1122-2 - User requirements for codecs for emission and secondary distribution systems for SDTV and HDTV

#### 勧告 BT.1122-2 改訂案「SDTV と HDTV の放送と二次分配に使用するコーデックのユーザー要件」

放送と二次分配に使用するコーデックに対するユーザー要求の対象範囲を UHD TV 及び HDR-TV まで拡張すること、これまでの「入力信号形式」の項目を「コーデックに入力する信号形式」と「コーデックで処理される符号化信号形式」に分けて規定の明確化を図ること、“Virtual transparency” という用語の定義を規定する改訂案である。

イランより、改訂案のタイトルに UHD TV と HDR-TV を追加していることに対し、今後、WCG や HFR などの新たな映像形式ができるたびにタイトルに追加するよりも、現行のタイトルの後に “and beyond” とする方法はどうかとの発言があった。議長から、ユーザー要求として個別のテレビ映像形式を対象に規定していること、WCG や HFR は既に勧告 BT.2020 や勧告 BT.2100 に含まれていることを説明し、そのような対応を行う必要はないと考えるとの発言があり、WP6B 議長も支持する発言をした。オーストラリアは、何を規定している勧告であるかタイトルだけで分かるように、具体的かつ限定的に示す名称を使用すべきであり、議長に同意する旨の発言をした。

改訂案が仮採択 (PSAA) された。

- Doc.6/278 Draft revision of Recommendation ITU-R BS.1196-6 - Audio coding systems for digital broadcasting

勧告 BS.1196-6 改訂案「デジタル放送のための音声符号化方式」

素材伝送に使用可能な音声符号化方式として、「MPEG-1 Layer II, チャンネルあたり 180kbit/s」に加えて、「MPEG-4 AAC, チャンネルあたり 144 kbit/s」を記載する改訂案である。

**改訂案が仮採択 (PSAA) された。**

- Doc.6/279 Draft revision of Recommendation ITU-R BS.1548-5 - User requirements for audio coding systems for digital broadcasting

勧告 BS.1548-5 改訂案「デジタル放送のための音声符号化方式の要求条件」

先進的音響システムのスピーカ配置と、MPEG-4 AAC による素材伝送時の所要ビットレートを追加する改訂案である。具体的には、Annex 1 (素材伝送及び分配の要求条件) 及び Annex 2 (放送の要求条件) の第 1 章 (サービス要件) に、勧告 BS.2051 のスピーカ配置 (システム C~J、チャンネル数 8~24) を追加、Annex 1 の第 3 章 (ビットレートと符号化方式) および付属 1 に要求条件を満たす音声符号化方式としてとして、MPEG-4 AAC, チャンネルあたり 144 kbit/s を追加している。

**改訂案が仮採択 (PSAA) された。**

- Doc.6/280 Draft revision of Recommendation ITU-R BT.1872- User requirements for broadcast auxiliary services including digital television outside broadcast, electronic/satellite news gathering and electronic field production

勧告 BT.1872-1 改訂案「ENG のユーザー要件」

ENG における映像・音声品質に係るユーザー要求と技術パラメータについて、HDTV/SDTV (表 1) と UHDTV (表 4) の伝送における音声符号化の例として「音声符号化方式 MPEG-4 AAC、チャンネルあたり 144 kbit/s」を追加する改訂案である。

**改訂案が仮採択 (PSAA) された。**

- Doc.6/281 Draft new Recommendation ITU-R BS.[ADM-SERIAL] - A serial representation of the Audio Definition Model

新勧告案 BS.[ADM-Serial]「音響定義モデルのシリアル表現」

勧告 BS.2076 が規定する音響メタデータ「音響定義モデル (ADM)」のシリアル表現形式を規定する新勧告案である。ADM を時間軸上に並べ変えるためのデータ構造を定義すると共に、音声信号の任意の区間に対応した音響メタデータを抜き出して記述するための frameFormat と音声信号の伝送に使用したインタフェースを記述するための transportTrackFormat の仕様などが規定されている。

**新勧告案が仮採択 (PSAA) された。**

EBU より、先進的音響システムにおける重要な新勧告案の合意に対して祝福の言葉を贈りたい。プレスリリースを検討してみるのも一案かと思う旨の発言があった。

- Doc.6/282 Draft revision of Recommendation ITU-R BT.2075-1 - Integrated broadcast-broadband system

#### 勧告 BT.2075-1 改訂案「放送通信連携システム」

ITU-R 勧告 BT.2075 は、IBB システムを規定する勧告であり、HbbTV、Hybridcast、TOPSmedia、Ginga の 4 方式を記載している。この改訂案は、HbbTV と Ginga を規定する規格（HbbTV 2.0.2 と Ginga 受信機プロファイル D）が更新されたことに伴い、参照規格及び URL を更新、新たな機能や特徴を比較表に追記、Hybridcast に関してもセカンドスクリーンとの連携機能のために標準化された機器発見・通信プロトコルに関する参照規格の追加や URL の更新、その関連情報を比較表に追記、本勧告で使用されているすべての略語をカバーするために略語リストに大幅な追加をする変更を行っている。

ドイツより、表 1「サービス機能の比較」の HbbTV の最後の行の HDR の後のカンマを削除して“HDR and HFR (for HEVC via DASH)”と表記することにより、(for HEVC via DASH) が HDR と HFR の両方にかかることを明確にしたい旨の提案があり、了承された。

**改訂案が仮採択 (PSAA) された。**

#### 3.6.2.5 レポート改訂案

- Doc.6/273 Draft revision of Report ITU-R BT.2342-1 - Production, emission and exchange of closed captions for all worldwide language character sets (latin and non-latin)

#### レポート BT.2342-1 改訂案「全ての言語の文字符号セットのための字幕の制作・送出・交換」

レポート BT.2342 の Annex 4 に、高度広帯域衛星放送で用いられる ARIB-TTML と呼ばれる字幕符号化方式が記載されているが、今回の改訂案は、ARIB STD-B62 で規定された異体字と異体字セレクトに関する情報を追記し、漢字を用いる文字符号化方式について明確化を図ると共に、ARIB STD-B62 の URL リンクを最新のものに更新するものである。

EBU より、UHDTV 環境での字幕について世界共通形式に向けた動きはあるかとの質問があった。WP6B 議長から、そのような情報を持っていない旨の発言があり、SG6 議長から、個人的な希望的観測として、現在、W3C で検討されている最新の字幕仕様が世界的に使用されていくのではないかと考えている旨の発言があった。

**改訂案が承認された。**

- Doc.6/283 Draft revision of Report ITU-R BT.2267-7 - Integrated broadcast-broadband systems

#### レポート BT.2267-7 改訂案「放送通信連携システム」

HbbTV と Ginga を規定する規格（HbbTV 2.0.2 と Ginga 受信機プロファイル D）が更新されたことに伴う参照規格及び URL の更新、Hybridcast システムを用いたマルチ解像度映像サービスの応用事例の追加、本レポートで使用されているすべての略語をカバーするために略語リストへの大幅な追加を行う改訂案である。

ブラジルから、IBB に関する勧告 BT.2075 とレポート BT.2267 のタイトルに“ This Recommendation (Report) should be brought to the attention of ITU-T SG 9, SG 16 and IRG-IBB” のような脚注を追加してほしい旨の発言があった。リエゾン文書の場合、一般的に Draft 段階の文書を送付するが、このような脚注が付いていると勧告やレポートが承認された段階で、事務局から相手先に承認（発行）された文書の送付がなされる旨の説明があり、事務局がオフラインで上記の脚注を追加することが了承された。

## 改訂案が承認された。

- Doc.6/284 Draft revision of Report ITU-R BT.2400-1 - Usage scenarios, requirements and technical elements of a global platform for the broadcasting service

レポート BT.2400-1 改訂案「放送サービスのためのグローバルプラットフォームのユースケース・要求条件・技術要素」

グローバルプラットフォームの技術要素として、IBB (Integrated broadcast-broadband, 放送通信連携) システムで放送と同時にブロードバンド経由でも番組を提供する仕組み及び家庭で受信した放送コンテンツをホームネットワークや任意の場所にある端末に転送して視聴する仕組みを追加する改訂案である。

## 改訂案が承認された。

以上で WP6B からの入力文書の審議は全て終了した。

### 3.6.3 WP 6C 報告概要

#### 3.6.3.1 WP6C 議長の報告

- Doc.6/271(Rev.1) Executive Report of the meeting of Working Party 6C (Geneva, 15 to 19 October 2018)

「WP6C の報告」

WP6C 議長から今会合の概要が報告された。

51 件 (内 18 件が前回議長レポート添付) の入力文書を審議し、27 件の出力文書を作成、そのうち 12 件を SG6 に上程した (新勧告案 2 件、勧告改訂案 1 件、勧告エディトリアル改訂案 3 件、勧告廃止提案 1 件、新レポート案 1 件、レポート改訂案 4 件)。

6 つの SWG 会合は合計で 9 回以上のドラフティング作業、25 回の登録された会合を持った。それ以外にも登録されていない会合もセッションの間に行われていた。新しい AIAV (先進的没入型映像音声システム) に関する SWG の発足から 1 年程度でレポートが策定され、他の標準化組織では苦勞しているなか多くの放送局が待ち望んでいた 360° /VR 番組制作の標準化が進み、今回は新勧告案が完成した。とてもタイムリーである。また、AI (人工知能) の放送応用に関する新レポート草案が作成され、次回の SG6 会合ではレポート案への格上げが期待される。次回会合は非常に重要で、特にオーディオのレンダラーについてはラポータグループ議長の Wood 氏の協力も得ながら早い段階で完成することを期待している。

今回議長レポート 15 件のうち、作業文書は 4 件のみ。次回会合への貢献を期待している。引き続き、会合中、会合と会合の間もシェアポイントを活用して欲しいと WP6C 議長からの報告が行われた。

#### 3.6.3.2 新勧告案・勧告改訂案

- Doc.6/261(Rev.1) Draft new Recommendation ITU-R BT.[COLOURDIFF] - Objective metric for the assessment of the potential visibility of colour differences in television

新勧告案 ITU-R BT.[COLOURDIFF] 「テレビにおける見える可能性のある色差を評価するための客観測定基準」

テレビ映像や信号における色の差を客観的に測定するための基準を  $IC_{TCp}$  に基づいて規定する新勧告案であり、ディスプレイの校正、映像処理による色の変化が検知できるかどうかの客観測定などに用いることを意図している。

WP6C 議長から、本案は前々会合において提案されたものだが、RG24 及び HDR のサブワーキンググループでの活発な審議の結果、短期間で新勧告案となった。非常に小さい色の変化 (Just Noticeable Difference : JND) を扱う新しい色の差の測定方法であると説明された。

#### 新勧告案が仮採択された (PSAA)。

- Doc.6/263 Draft revision of Recommendation ITU-R BS.1284-1 - General methods for the subjective assessment of sound quality

勧告 ITU-R BS.1284-1 改訂案「主観音質評価の一般的方法」

新しい評価スケールとして 100 点の連続品質スケール、多重刺激の主観評価の手続きと先進的音響システムのための評価語などを追加する改訂案である。新しいスコープとキーワード、considering の変更のほかは全て Annex に記載されている。

#### 改訂案が仮採択された (PSAA)。

- Doc.6/267 Draft new Recommendation ITU-R BT.[AIAV] - Video parameter values for advanced immersive audio-visual (AIAV) systems for production and international programme exchange in broadcasting

新勧告案 BT.[AIAV]「放送における番組制作と国際交換のための AIAV システムの映像パラメータ値」

360° 映像の 2 次元映像へのマッピング方法やマッピングした 2 次元映像のパラメータ値を規定する新勧告案である。

WP6C 議長から次のような説明があった。360° 映像システムやその他の没入型番組制作における異なる経験や異なる要求条件、所有するシステムが異なる状況の中で、この勧告を導入できることはとてもタイムリーであり、制作者にとっては少なくとも標準化のプロセスが必要であったが、ここには必要とされる数値や解像度の最小限の要求条件が記載されている。通常、放送局はできるようになったことをまず始めることからスタートする。本勧告案の情報は異なるプラットフォーム間で番組交換をしたかった人々にとって必要不可欠である。

#### 新勧告案が仮採択された (PSAA)。

### 3.6.3.3 勧告エディトリアル改訂案

- Doc.6/259 Draft editorial revision of Recommendation ITU-R BT.2100-2 - Image parameter values for high dynamic range television for use in production and international programme exchange

勧告 BT.2100 エディトリアル改訂案「制作及び国際的な番組交換に使用する高ダイナミックレンジテレビの映像パラメータ値」

勧告 BT.2100 に記載されていた HLG についての定輝度色差式  $IC_T C_P$  (Table 7) の係数に誤りがあったことが判明したためエディトリアルに修正する改訂案である。

#### エディトリアル改訂案が承認された。

- Doc.6/262 Draft editorial revision to Recommendation ITU-R BT.814-4 - Specifications of PLUGE test signals and alignment procedures for setting of brightness and contrast of displays  
勧告 BT.814-4 エディトリアル改訂案「ディスプレイのブライトネスとコントラスト設定のための PLUGE テスト信号の仕様と調整方法」

PLUGE 信号の規定において、水平ストライプの縦方向の幅が HDTV の場合（10 走査線数）の記載しかなく、4K/8K の場合については明確でなかったため、4K/8K では HDTV の場合の 2 倍、4 倍したサンプル数を明示したエディトリアル改訂案である。

#### エディトリアル改訂案が承認された。

- Doc.6/264 Draft editorial revision of Recommendation ITU-R BT.2024 - HDTV digital image systems for the production and international exchange of 3DTV programmes for broadcasting  
勧告 BT.2024 エディトリアル改訂案「放送のための 3DTV 番組の制作及び国際番組交換のための HDTV デジタル映像システム」

勧告 BT.709 の最新版を参照するよう更新するエディトリアル改訂案である。

#### エディトリアル改訂案が承認された。

### 3.6.3.4 勧告廃止提案

- Doc.6/257 Proposed suppression of Recommendation ITU-R BR.780-2 - Time and control code standards, for production applications in order to facilitate the international exchange of television programmes on magnetic tapes

勧告 BR.780-2 廃止提案「磁気テープでの国際番組交換のためのタイムコード」

高フレームレートを含むタイムコードの規定を勧告 BT.1366-2 に追加する改訂の際に、勧告 BR.780-2 に記載されている技術仕様を勧告 BT.1366-2 改訂案に移管しており、勧告 BT.1366-3 が発行されたことから、勧告 BR.780-2 の廃止を提案するものである。

SG6 議長は、勧告の廃止をこの場で採択できるのかカウンセラーに確認し、カウンセラーは、採択のためには 1 ヶ月前に廃止の文書を提示しなければならず、今回の場合は、PSAA もしくは採択と承認の 2 段階手続き（Normal Procedure）を採る必要があると説明した。

#### 廃止提案が仮採択された（PSAA）。

### 3.6.3.5 新レポート案・レポート改訂案

- Doc.6/258(Rev.1) Draft revision of Report ITU-R BT.2390-4 - High-dynamic range television for production and international programme exchange

レポート BT.2390-4 改訂案「制作と国際的な番組交換のための高ダイナミックレンジテレビ」

PQ方式に関連する心理物理的実験結果の引用の整理、HLGとSDRのOETFの関係の明確化などを行う改訂案である。

**改訂案が承認された。**

- Doc.6/260 Draft revision of Report ITU-R BT.2380-1 - Television colorimetry elements

レポート BT.2380-1 改訂案「テレビ測色法の要素」

新勧告案 ITU-R BT.[COLOURDIFF] (Doc.6/261(Rev.1))の背景説明を追記する改訂案である。

**改訂案が承認された。**

- Doc.6/265 Draft revision to Report ITU-R BT.2207-3 - Accessibility to broadcasting services for persons with disabilities

レポート BT.2207-3 改訂案「しょうがいを持つ人々のための、放送サービスへのアクセス性」

解説音声や字幕などのアクセスサービスを提供する際の指針を追記する改訂案であり、ISO/IEC 20071 の Part 21, 23, 25 の文書の要約文と ISO/IEC のオリジナル文書へのリンク情報を Annex 2 として追加している。

IRG-AVA 議長の David Wood 氏から、この文書は IEC SC35 から指名された IRG-AVA の一人の女性のレポートが持ち込んだことから始まり、ケーブルテレビや IPTV を扱う際に我々にとって価値あるものとなるだろうとの説明があった。

**改訂案が承認された。**

- Doc.6/266 Draft revision of Report of ITU-R BT.2245-4 - HDTV and UHD TV including HDR-TV test materials for assessment of picture quality

レポート BT.2245 改訂案「HDR-TV を含む HDTV 及び UHD TV の映像品質評価用テスト画像」

中国から提案された新しい 4K/HDR テスト画像を追加する改訂案である。

**改訂案が承認された。**

- Doc.6/268 Draft new Report ITU-R BS.[IP-LOUD] - Loudness in Internet delivery of broadcast-originated soundtracks

新レポート案 BS.[IP-LOUD]「放送由来の番組音声のインターネット配信におけるラウドネス値」

放送コンテンツを IP で配信する場合のラウドネスについての課題や事例を紹介する新レポート案であり、日本、英国、オーストラリアの事例が記載されている。

**改訂案が承認された。**

以上で WP6C からの入力文書の審議は全て終了した。

### 3.7 SG6 へのその他の文書

#### 3.7.1 CCV/SCV 関連

- Doc.6/252 Report on new terms, definitions and acronyms in recently approved Recommendations of Study Group 6

「最近承認された SG6 勧告中の新たな用語、定義、略語に関する報告」(Study Group 6 Rapporteur on Terminology)

Study Group 6 Rapporteur on Terminology より、最近承認された SG6 勧告中の新たな用語に関する見解を報告している。

既に全ての WP で審議された案件である。

Noted とした。

Wood 氏(EBU)より、ITU 文書では“Advanced sound system”が使用されているが外部では“Next generation audio”が使用されることも多く、この用語も使用できないだろうかとの発言があった。SG6 議長は、用語と定義は ITU-R 勧告に規定されているものである必要があることを指摘した。Dosch 氏（ドイツ）は、IBB の勧告 BT.2075 などでは既に“Next generation audio”を使用しており、次回会合で議論したいと発言した。

#### 3.7.2 IRG-AVA, IRG-AVQA 及び IRG-IBB の報告

- Doc.6/256 Summary Notes on the meeting of IRG-AVA - Geneva, 16 October 2018

「IRB-AVA 会合報告」(IRG-AVA 共同議長)

今会合期間中に開催された IRG-AVA 会合の報告である。

IRG-AVA の共同議長である Wood 氏(EBU)から、IRG-AVA の目的及び本文書の説明があった。2019 年 3 月 26 日にアクセスサービスのワークショップの開催を検討しているとの情報も伝えられた。

SG6 議長より、ワークショップの件は、SG6 の運営委員会でも話し合わせ、基本的にはサポートしたいが、日程等の詳細については今後検討する必要があると述べた。

Noted とした。

#### 3.7.3 他の SG、国際機関との連携

- Doc.6/249 Liaison statement from ITU-D Study Group 1 Question 2/1 to ITU-R Study Group 6 and Working Party 6A on collaboration

「ITU-D SG1 研究課題 2/1 への協力に関する SG6, WP6A へのリエゾン文書」  
(ITU-D Study Group 1)

- Doc.6/253 Liaison statement from ITU-D Study Group 1 Question 2/1 to ITU-R Study Group 6 and Working Parties 6A and 6B on further collaboration - Strategies, policies, regulations and methods of migration and adoption of digital broadcasting and the implementation of new services

「ITU-D SG1 研究課題 2/1 へのさらなる協力に関する SG6/WP6A/WP6B へのリエゾン文書（デジタル放送への移行と採用、新しいサービスの実施のための戦略、政策、規制、方法）」(Rapporteur for Question ITU-D 2/1)

ITU-D SG1 研究課題 2/1 を所掌するラポーターグループからのリエゾン文書である。

WP6B 議長より、WP6A と WP6B で協力して審議し、ITU-D へのリエゾン返信文書を作成したとの報告があった。

**Noted** とした。

- Doc.6/250 Liaison statement to ITU-R Study Group 6 on Recommendation ITU-R BS.1196 - Audio coding for digital broadcast

「デジタル放送のための音声符号化方式の勧告 ITU-R BS.1196 に関する SG6 へのリエゾン文書」(International Organization for Standardization (ISO/IEC JTC1/SC29/WG11))

WP6B 議長より、MPEG-H 3D についての更なる情報提供を求めるリエゾン返信文書を作成したとの報告があった。WP6C 議長は、次回会合で何からの返信をしたいと述べた。

**Noted** とした。

### 3.7.4 その他の事項

- Doc.6/251 Draft new Recommendation ITU-R BT.[COLOURDIFF] - Objective measure of colour fidelity

「新勧告草案 ITU-R BT.[COLOURDIFF] 色忠実度の客観測定」(NABA)

新勧告案への支持を表明する文書である。

既に WP6C で審議され、その結果、新勧告案が SG6 へ入力され、PSAA に進んでいる。

**Noted** とした。

### 3.8 2019 年の予定

SG6 議長より次会合のスケジュールが紹介された。

#### Monday, 25 March – Friday, 5 April 2019

Start date	End date	Number of meeting days	Group
25 March 2019	29 March 2019	5	WP 6C
26 March 2019	3 April 2019	7	WP 6A
1 April 2019	4 April 2019	3 ½	WP 6B
5 April 2019	5 April 2019	1	SG 6

#### Monday, 15 – Friday, 26 July 2019 (formerly Thursday, 18 – Monday, 29 July 2019)

Start date	End date	Number of meeting days	Group
15 July 2019	19 July 2019	5 *	WP 6C
18 or 17 July 2019	24 July 2019	5 or 6**	WP 6A
22 July 2019	25 July 2019	3 ½	WP 6B
26 July 2019	26 July 2019	1	SG 6

\*15 – 17 July at the EBU premises if ITU premises are not available. (See Note 1)

\*\* SWG/DG meetings may be held on the weekend (20 and 21) if required.

Tentative dates for future meetings for 2018-2020 are available at:

<https://extranet.itu.int/rsg-meetings/sg6/Lists/Calendar/calendar.aspx>.

Note 1: Logistics

1. Travel - three stops on bus 5 from Nations.
2. The EBU building is open from 08:00 until 18:00.
3. The EBU would not provide a lunch but we can use the restaurant as paying customers.

### 3.9 その他

カウンセラーの Chang 氏より、今年の 11 月 21 日に国連ジュネーブ事務所が“World Television Day”を主催する予定であり、プレスリリースの準備をしているとの報告があった。

### 3.10 閉会

最後に Dosch 氏（前 SG6 議長）と SG6 議長より挨拶があった。

#### 西田氏(SG6 議長)

今回合会では 7 つの新しい ITU-R テキストが合意され、嬉しく思う。放送は、広く視聴者に高品質に映像音声情報を届ける最も効果的な方法である。それ故、SG6 は、放送サービスの技術に関する国際標準を先導し続ける必要がある。

皆様の協力と寄与に感謝する。そして、SG6 副議長、運営委員会の皆様、同時通訳者の皆様、カウンセラーの Chang 氏、我々を支えてくださった皆様に感謝する。

#### Dosch 氏(ドイツ)

SG6 議長に感謝する。SG6 議長の有能さを称賛している。感謝を伝えると共に、今後も長く議長として我々と一緒であってほしいと希望する。

#### 西田氏(SG6 議長)

Dosch 氏、SG6 会合に出席した皆様に感謝する。2019 年 3 月から 4 月に開催される次回会合にて皆様とお会いすることを楽しみにしている。これで、SG6 を閉会する。

以上で SG6 会合は終了した。

以上

表 1 日本代表団 SG6 会合参加者

樋口 海里	総務省 情報流通行政局 放送技術課 国際係
西田 幸博	日本放送協会 放送技術研究所テレビ方式研究部 フェロー
西本 友成	日本放送協会 技術局計画管理部 副部長
三谷 将	日本放送協会 技術局計画管理部
青木 秀一	日本放送協会 放送技術研究所テレビ方式研究部
清水 勉	(一社)日本民間放送連盟 (株式会社 TBS テレビ 技術局技術推進部 担当部長)
甲斐 創	(一社)日本民間放送連盟 (日本テレビ放送網株式会社 技術統括局技術開発部 担当副部長)
武田 篤	(一社)日本民間放送連盟 (株式会社フジテレビジョン 技術局技術開発部 デスク担当部長)

表 2 入力文書一覧(37 件)

	入力文書 番号(6/)	提出元	題 名	措 置
1	[ 249 ]	ITU-D SG 1	Liaison statement from ITU-D Study Group 1 Question 2/1 to ITU-R Study Group 6 and Working Party 6A on collaboration	Noted
2	[ 250 ]	International Organization for Standardization	Liaison statement to ITU-R Study Group 6 on Recommendation ITU-R BS.1196 - Audio coding for digital broadcast	Noted
3	[ 251 ]	North American Broadcasters Association (NABA)	Draft new Recommendation ITU-R BT.[COLOURDIFF] - Objective measure of colour fidelity	仮採択 (PSAA)
4	[ 252 ]	SG 6 Rapp. on Terminology	Report on new terms, definitions and acronyms in recently approved Recommendations of Study Group 6	Noted
5	[ 253 ]	ITU-D SG 1	Liaison statement from ITU-D Study Group 1 Question 2/1 to ITU-R Study Group 6 and Working Parties 6A and 6B on further collaboration - Strategies, policies, regulations and methods of migration and adoption of digital broadcasting and the implementation of new services	Noted
6	[ 254 ]	WP 6A	Draft revision to Report ITU-R BT.2343-2 - Collection of field trials of UHDTV over DTT networks	承認
7	[ 255 ] (Rev.1)	WP 6A	Draft new Report ITU-R BT. [DTTPLANNINGCAC] - Technical criteria used for DTT planning in Central American and Caribbean Region	承認
8	[ 256 ]	Co-Chair IRG-AVA	Summary Notes on the meeting of IRG-AVA - Geneva, 16 October 2018	Noted
9	[ 257 ]	WP 6C	Proposed suppression of Recommendation ITU-R BR.780-2 - Time and control code standards, for production applications in order to facilitate the international exchange of television programmes on magnetic tapes	仮採択 (PSAA)
10	[ 258 ] (Rev.1)	WP 6C	Draft revision of Report ITU-R BT.2390-4 - High-dynamic range television for production and international programme exchange	承認
11	[ 259 ]	WP 6C	Draft editorial revision of Recommendation ITU-R BT.2100-2 - Image parameter values for high dynamic range television for use in production and international programme exchange	承認
12	[ 260 ]	WP 6C	Draft revision of Report ITU-R BT.2380-1 - Television colorimetry elements	承認
13	[ 261 ] (Rev.1)	WP 6C	Draft new Recommendation ITU-R BT.[COLOURDIFF] - Objective metric for the assessment of the potential visibility of colour differences in television	仮採択 (PSAA)
14	[ 262 ]	WP 6C	Draft editorial revision to Recommendation ITU-R BT.814-4 - Specifications of PLUGE test signals and alignment procedures for setting of brightness and contrast of displays	承認

	入力文書 番号(6/)	提出元	題 名	措 置
15	[ 263 ]	WP 6C	Draft revision of Recommendation ITU-R BS.1284-1 - General methods for the subjective assessment of sound quality	仮採択 (PSAA)
16	[ 264 ]	WP 6C	Draft editorial revision of Recommendation ITU-R BT.2024 - HDTV digital image systems for the production and international exchange of 3DTV programmes for broadcasting	承認
17	[ 265 ]	WP 6C	Draft revision to Report ITU-R BT.2207-3 - Accessibility to broadcasting services for persons with disabilities	承認
18	[ 266 ]	WP 6C	Draft revision of Report of ITU-R BT.2245-4 - HDTV and UHDTV including HDR-TV test materials for assessment of picture quality	承認
19	[ 267 ]	WP 6C	Draft new Recommendation ITU-R BT.[AIAV] - Video parameter values for advanced immersive audio-visual (AIAV) systems for production and international programme exchange in broadcasting	仮採択 (PSAA)
20	[ 268 ]	WP 6C	Draft new Report ITU-R BS.[IP-LOUD] - Loudness in Internet delivery of broadcast-originated soundtracks	承認
21	[ 269 ]	WP 6A	Draft new Report ITU-R BS.[AM-MOD-DEPTH] - Assessment of modulation depth for AM sound broadcasting transmissions	承認
22	[ 270 ]	WP 6A	Editorial update of Recommendation ITU-R BS.450 - Transmission standards for FM sound broadcasting at VHF	承認
23	[ 271 ] (Rev.1)	Chairman, WP 6C	Executive Report of the meeting of Working Party 6C (Geneva, 15-19 October 2018)	Noted
24	[ 272 ]	WP 6B	Draft revision of Recommendation ITU-R BT.1122-2 - User requirements for codecs for emission and secondary distribution systems for SDTV and HDTV	仮採択 (PSAA)
25	[ 273 ]	WP 6B	Draft revision of Report ITU-R BT.2342-1 - Production, emission and exchange of closed captions for all worldwide language character sets (latin and non-latin)	承認
26	[ 274 ]	WP 6B	Draft new Question ITU-R [AI4BC]/6 - Use of Artificial Intelligence in Broadcasting	採択
27	[ 275 ]	WP 6B	Draft revision of Question ITU-R 45-5/6 - Broadcasting of multimedia and data applications	採択
28	[ 276 ]	WP 6B	Draft editorial revision of Question ITU-R 111-1/6 - Technical methods for the protection of the privacy of end-users in interactive broadcasting systems (television, sound and data)	承認
29	[ 277 ]	Chairman, WP 6A	Executive Report of the meeting of Working Party 6A (Geneva, 16 - 24 October 2018)	Noted
30	[ 278 ]	WP 6B	Draft revision of Recommendation ITU-R BS.1196-6 - Audio coding systems for digital broadcasting	仮採択 (PSAA)
31	[ 279 ]	WP 6B	Draft revision of Recommendation ITU-R BS.1548-5 - User requirements for audio coding systems for digital broadcasting	仮採択 (PSAA)

	入力文書 番号(6/)	提出元	題 名	措 置
32	[ 280 ]	WP 6B	Draft revision of Recommendation ITU-R BT.1872-1 - User requirements for broadcast auxiliary services including digital television outside broadcast, electronic/satellite news gathering and electronic field production	仮採択 (PSAA)
33	[ 281 ]	WP 6B	Draft new Recommendation ITU-R BS.[ADM-SERIAL] - A serial representation of the Audio Definition Model	仮採択 (PSAA)
34	[ 282 ]	WP 6B	Draft revision of Recommendation ITU-R BT.2075-1 - Integrated broadcast-broadband system	仮採択 (PSAA)
35	[ 283 ]	WP 6B	Draft revision of Report ITU-R BT.2267-7 - Integrated broadcast-broadband systems	承認
36	[ 284 ]	WP 6B	Draft revision of Report ITU-R BT.2400-1 - Usage scenarios, requirements and technical elements of a global platform for the broadcasting service	承認
37	[ 285 ]	Chairman, WP 6B	Executive Report of the meeting of Working Party 6B (22-25 October 2018)	Noted